

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	セーフコミュニティ係
担当者		泊 武宏	直通	0771-55-9560	内線	2336

①整理番号	章	2	節	1	具体的施策No. 施策名	㊦1. セーフコミュニティ推進の仕組みづくり	
②事業No.事業名	38.セーフコミュニティ推進事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

亀岡市セーフコミュニティ推進協議会を中心として、ネットワークの連携・強化を通じた安全・安心なまちづくりを推進するとともに、広報紙や市ホームページ・公式SNS掲載などによる広報活動、セーフコミュニティに関するシンポジウム、研修会を開催するほか、市民参加型の取組推進による市民のオーナーシップ向上を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催	170,000	2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催	60,000	2回(内、1回は書面会議)
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催	254,000	2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催		2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催		2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	セーフコミュニティ推進協議会の開催		2回
	実績	セーフコミュニティ推進協議会の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市・府・警察・消防・保健所などの行政のほか、自治会、福祉、医療、教育等々、様々な分野から39人の委員で構成する推進協議会が取組の方針を決める羅針盤となっており、セーフコミュニティ活動に不可欠な協議会であるため活動指標とした。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		救急搬送件数（重傷外傷分）の減少	150件以下／年
R3	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	124件／年
R4	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	
R5	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	
R6	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	
R7	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	事故やケガによる救急搬送件数の減少を、安心・安全なまちであることの成果指標とした。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	セーフコミュニティ係
担当者		泊 武宏	直通	0771-55-9560	内線	2336

①整理番号	章	2	節	1	具体的施策No. 施策名	①2. 自ら安全・安心を守る市民の育成	
②事業No.事業名	39.市民参加型プロジェクトによる市民育成事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

														
														

⑦事業の概要及び目的

市内の様々な外傷データ等から取り組むべき重点課題を抽出し、解決するため、対策委員会(①スポーツの安全 ②防犯 ③交通安全 ④自殺 ⑤乳幼児の安全 ⑥高齢者の安全 ⑦防災)において外傷予防プログラムを構築して推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	各対策委員会(7種)の開催	246,000	14回(各2回)
	実績	各対策委員会(7種)の開催(ワーキング会議含む)	64,000	13回(うち1回は書面会議)
		達成度		93 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	各対策委員会(7種)の開催	246,000	14回(各2回)
	実績	各対策委員会(7種)の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	各対策委員会(7種)の開催		14回(各2回)
	実績	各対策委員会(7種)の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	各対策委員会(7種)の開催		14回(各2回)
	実績	各対策委員会(7種)の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	各対策委員会(7種)の開催		14回(各2回)
	実績	各対策委員会(7種)の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市内の様々な外傷データ等から取り組むべき重点課題を抽出し、解決するための具体的な活動計画や活動の振り返りを行うためには、対策委員会の開催が必要であることから、活動指標とした。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数の増加 （「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊）	1,000人
R3	実績	市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 （「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊）	619人
R4	実績	市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 （「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊）	
R5	実績	市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 （「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊）	
R6	実績	市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 （「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊）	
R7	実績	市民参加型事業への市民ボランティア累計登録者数 （「まち・レコ」プロジェクト、セーフティドライブプロジェクト、セーフコミュニティ応援隊）	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市民参加型の取組を支援することは、セーフコミュニティを自分事として捉える市民の育成に繋がる。 市民自ら参加できるボランティア活動を通して、市民一人ひとりが防犯や交通安全などへの意識を高められるよう、ボランティア累計登録者数の増加を成果指標とした。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	セーフコミュニティ係
担当者		泊 武宏	直通	0771-55-9560	内線	2336

①整理番号	章	2	節	1	具体的施策No. 施策名	①3. 実効性のある予防プログラムの推進	
②事業No.事業名	40.事故・犯罪等予防プログラムの推進				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

市内の様々な外傷データ等から取り組むべき重点課題を抽出し、解決するため、市内で発生する外傷関連データの調査・分析を行い、各対策委員会へのフィードバックを通じて、各対策委員会の実施しているプログラムの改善を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	50,000	2回
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	15,000	1回
		達成度		50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催	114,000	2回
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催		2回
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催		2回
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催		2回
	実績	亀岡市セーフコミュニティサーベイランス委員会の開催		
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	各対策委員会の重点課題に対し、分析や予防効果を検証し、今後の活動に繋げるためには、サーベイランス委員会での協議が必要であるため、活動指標とした。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		救急搬送件数（重傷外傷分）の減少	150件以下／年
R3	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	124件／年
R4	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	
R5	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	
R6	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	
R7	実績	救急搬送件数（重傷外傷分）	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	サーベイランス委員会の分析等が救急搬送件数の減少につながっていることを示すため、当該件数を成果指標とした。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者		森 優人	直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	□4 自主防災活動の支援と市民意識の高揚			
②事業No.事業名	41.自主防災会の活動助成、総合防災訓練・防災講演会の実施				事業実施 期 間	R3 ~ R7			
③新規・継続	継続		④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済成長を図る	9 産業と雇用イノベーション
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

市民の防災・減災意識の向上と地域防災力の強化を図るため、各町自主防災会を対象に活動助成金と資機材整備補助金を交付し、自主防災会の活動を促進します。

また、市民や関係者の防災に関する知識や技術、防災と減災(災害が起こった時に被害を最小限に抑える)に関する意識を高めるため、市民や関係機関(消防、警察、自衛隊など)、行政(府、市)が一緒になって総合防災訓練や防災講演会を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②防災講演会の開催	①2,000,000 ②2,000,000	①23団体 ② 年1回
	実績	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②亀岡市防災フェスタ2021の開催	①1,829,053 ②1,894,440	①17団体 ② 年1回
		達成度		74 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		15 %
R4	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②防災士養成講座及び亀岡市防災キャンプ2022の開催	①2,000,000 ②4,095,000	①23団体 ② 年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②総合防災訓練の開催		①23団体 ② 年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②防災講演会の開催		①23団体 ② 年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①自主防災会への活動助成及び資機材補助金の支給団体数 ②総合防災訓練の開催		①23団体 ② 年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	①市内23地区で組織されている各町自主防災会への助成金及び補助金の支給団体数を活動指標としている。 ②隔年で実施している防災講演会及び防災訓練(類似の事業を含む)の開催実績を活動指標としている。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①防災講演会の参加人数 ②総合防災訓練の参加人数	①300人 ②2,200人
R3	実績	①亀岡市防災フェスタ2021への参加人数	①700人
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	総合的な防災体制を強化するため、市民が参加・参画する防災講演会及び総合防災訓練への参加者数を成果目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者		田村 知弘	直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	①5 災害特性の可視化による被害の抑制			
②事業No.事業名		42.各種ハザードマップの作成				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

亀岡市内で洪水や土砂災害、地震による被害が起こる可能性がある区域を前もって把握し、災害が起こった時の被害を減らすことができるように、各種ハザードマップを作成します。

また、各町自主防災会などによる「地域版ハザードマップ」、「避難行動タイムライン」の作成など、災害特性の見える化による被害の抑制を支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績	令和3年4月22日に開催した自主防災会全体会議において、地域版ハザードマップ及び避難行動タイムラインの作成に係る支援について、周知を図った。	0	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①地域版ハザードマップの作成に係る支援体制の周知 ②避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知	0	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	毎年開催している自主防災会の全体会議の場など、地域版ハザードマップの作成及び避難行動タイムラインの作成に係る支援体制の周知回数を活動指標としている。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①未作成地域における地域版ハザードマップの作成及び改訂件数 （令和2年度末時点で全23地区中11地区について作成済） ②未作成地域における避難行動タイムラインの作成及び改訂件数 （令和2年度末時点で全23地区中1地区について作成済）	①1件／年 ②1件／年
R3	実績	新規作成なし	0件
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地域版ハザードマップの作成及び避難行動タイムラインの作成に係る作成数を活動指標としている。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者		田村 知弘	直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	□ 6. 防災計画の充実及び市民との情報共有	
②事業No.事業名	43.防災会議の開催及び地域防災計画の見直し				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

災害から市民の尊い生命と貴重な財産を守るため、毎年発生する災害の教訓や、日々見直されている防災に関する法改正などを踏まえ、亀岡市地域防災計画の修正（見直し）を行います。また、市民との連携による防災計画の推進及び各種防災情報の共有を推進するため、亀岡市防災会議を開催します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市防災会議の開催	117,000	年2回
	実績	亀岡市防災会議の開催（令和3年5月20日、令和4年2月17日）	19,400	年2回
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	亀岡市防災会議の開催	78,000	年2回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	亀岡市防災会議の開催		年3回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	亀岡市防災会議の開催		年2回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	亀岡市防災会議の開催		年3回
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年開催している亀岡市防災会議の開催回数を活動指標としている。
------------------------	---------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		亀岡市地域防災計画の見直し、修正編数（全5編）	2編/年（1年あたり2編ずつ見直し続ける）
R3	実績	亀岡市地域防災計画の見直し、修正編数（震災対策計画編、風水害等対策計画編、事故対策計画編）	3編
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡市地域防災計画の見直し、修正編数を活動指標としている。
-----------------------	-------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者		田村 知弘	直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	㊦7. 災害時の応急支援体制の強化		
②事業No.事業名	44.災害協定の締結				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 持続可能な経済活動を促進しよう	9 産業と雇用・消費の革命
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 こころとからだの両方をつとめよう	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすすめる	17 持続可能なパートナーシップを構築しよう	

⑦事業の概要及び目的

民間事業者や公的機関、地方自治体などとの応援・支援協定の締結など、災害時の応急支援体制の強化を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	災害協定の締結	0	1件
	実績	亀岡市の安心して住みよいまちづくりに向けた連携に関する協定(アサヒ飲料㈱) 災害発生時における応急対策に関する協定(亀岡市森林組合) 災害時における京都府立京都スタジアムの利用に関する協定(京都府・合同会社ビバ&サンガ) 災害時における生活物資の供給協力に関する協定(㈱カインズ)	0	4件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	災害協定の締結	0	1件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	災害協定の締結		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	災害協定の締結		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	災害協定の締結		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

民間事業者や公的機関、地方自治体などとの応援・支援協定の締結実績を活動指標としている。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	災害協定に基づく活動	1件
R3	実績 亀岡市防災フェスタ2021への参加 （一般社団法人京都府LPガス協会亀岡支部、合同会社ビバ&サンガ、アサヒ飲料(株)、(株)ゼンリン、一般社団法人DPCA、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、サン・クロレラジャパン(株)、コーナン商事(株)、NTT西日本京都支店）	9件
R4	実績	
R5	実績	
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	災害時の応急支援体制の強化を図るため、防災訓練への参加団体数や、災害発生時における活動団体数を成果目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者		藤田 大士	直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	㊦8 災害情報伝達手段の充実		
②事業No.事業名	45.防災情報伝達システムの操作習熟 様々なメディアの連携				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

防災行政無線を中心とした様々なメディアの連携など、市民に適切な避難行動を促す、迅速かつ確実な防災情報伝達機能の充実を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討	0	検討
	実 績	防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討の場の設置	0	年1回
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		0 %
R4	計 画	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)	0	年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)		年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)		年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	セーフコミュニティかめおか防災対策委員会の開催 (会議内で防災情報伝達手段について検討)		年1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市民に適切な避難行動を促す、迅速かつ確実な防災情報伝達機能の充実を活動指標としている。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		・防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討の場を設置（セーフコミュニティかめおか防災対策委員会） ・上記委員会での検討後、市民アンケートの実施による調査の実施	委員会開催回数：年1回 市民アンケートの実施：年1回 （委員会での検討が十分に行われた後）
R3	実績	防災情報伝達システムに係るメディアの連携に向けた検討の場の設置（セーフコミュニティかめおか防災対策委員会） 上記委員会の開催（令和3年11月24日）	年1回
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市民に適切な避難行動を促す、迅速かつ確実な防災情報伝達機能の充実を成果目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者		藤田 大士	直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	□19. 安心して避難ができる環境整備		
②事業No.事業名	46.府市共同備蓄の実施 指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

社会情勢や過去の災害等を教訓に、避難所開設運用マニュアルの見直しを実施し、避難者ニーズに配慮した避難環境を整えとともに、新型コロナウイルス等感染症拡大防止策を講じることにより、安心して避難ができる環境整備を進めます。また、避難所における良好な生活環境の確保に向け、必要に応じて、指定避難所の追加を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し	0	年1回
	実績	指定緊急避難場所の指定(かめきたサンガ広場) 臨時避難場所の指定(サンガスタジアムby KYOCERA)	0	2箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	指定避難所等、避難所開設マニュアルの見直し		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	指定避難所等の指定箇所数や、避難所開設マニュアルの見直し回数等を活動指標としている。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		避難所運営及び開設訓練の回数	年1回
R3	実績	避難所運営及び開設訓練の実施	2回
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市民の皆様が安心して避難ができる環境整備を進めるため、避難所運営及び開設訓練の回数を成果目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士			22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	[2]10 消防団員の確保	
②事業No.事業名	47.消防団員確保推進事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

団員の確保に向け、団員募集チラシの配布や自治会と連携した勧誘活動に努めます。また、入団しやすい消防団の環境づくりに努めます。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	団員募集に係る周知・啓発	0	1回
	実績	団員募集に係る周知・啓発(チラシ配布他)	0	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	団員募集に係る周知・啓発		1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	団員募集に係る周知・啓発		1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	団員募集に係る周知・啓発		1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	団員募集に係る周知・啓発		1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	総務省消防庁の消防団員募集チラシ及びポスターを各分団へ配布及び自治会と連携した勧誘活動の実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		消防団員の実員数	900名
R3	実績	消防団員の実員数	885名
R4	実績	消防団員の実員数	
R5	実績	消防団員の実員数	
R6	実績	消防団員の実員数	
R7	実績	消防団員の実員数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡市消防団の条例定数である900名に対する実員数を成果指標とする。
-----------------------	------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	ホームページに消防団活動の記事を掲載し、広く広報に努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士			22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	②11. 消防団活動の充実			
②事業No.事業名	48.消防団活動強化事業					事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

消防団活動に必要な資機材の整備、技術の向上など、消防力の向上を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①資機材の配備 ②各種訓練	14,039,000	①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績	①資機材の配備(「消防団の装備の基準」等に適合した装備品等の配備) ②各種訓練の実施	12,007,440	①資機材の配備 6件 ②各種訓練 3件
		達成度		60 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		12 %
R4	計画	①資機材の配備 ②各種訓練	11,039,000	①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①資機材の配備 ②各種訓練		①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①資機材の配備 ②各種訓練		①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①資機材の配備 ②各種訓練		①資機材の配備 10件 ②各種訓練 5回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	消防団の装備の基準に適合した資機材の配備実績及び各種訓練回数を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		各種訓練の参加者数	訓練参加者 2,000人
R3	実績	各種訓練の参加者数	各種訓練 687人
R4	実績	各種訓練の参加者数	
R5	実績	各種訓練の参加者数	
R6	実績	各種訓練の参加者数	
R7	実績	各種訓練の参加者数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	消防団活動強化事業達成のため、各種訓練の参加者数を成果指標とする。
-----------------------	-----------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	配備計画に基づき、資機材の配備に努めました。また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した各種訓練を実施しました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士			22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	②12.消防力の強化		
②事業No.事業名		49.常備消防力強化事業				事業実施 期 間	R3 ~ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

地域の状況に応じて消防署所新設等の整備を要請します。また、消防職員の増員や消防車両・高規格救急車両・消防資機材・救命用資機材の充実を要請します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	総務財政担当委員会	0	2回
	実績	総務財政担当委員会	0	2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	総務財政担当委員会	0	2回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	総務財政担当委員会	0	2回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	総務財政担当委員会	0	2回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	総務財政担当委員会	0	2回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	常備消防力強化に係る各種要望(総務財政担当委員会)を活動指標とする。
------------------------	------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	①増員 3名／年 ②資機材配備・整備 3件／年
R3	実績	①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	①増員 0名 ②救助工作車1台、救急車1台
R4	実績	①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	
R5	実績	①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	
R6	実績	①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	
R7	実績	①消防職員の増員 ②資機材の配備・整備	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	消防職員の増員数及び各種資機材の配備・整備数を成果指標とする。
-----------------------	---------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	要望に基づき、順次、資機材の配備に努めることができました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士			22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	③13 救急救命に対する意識づくり	
②事業No.事業名	50.市民救急活動強化事業				事業実施期間	R3	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

市民救急員や応急手当普及員のさらなる養成に向け、消防機関と連携し、応急救護知識の普及啓発を図ります。
救命講習会で怪我の手当て、AEDの使用法、異物除去、心肺蘇生法などの講習会を実施します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績	一般救命講習会の開催、普通救命講習会の開催 (亀岡消防署管内)	0	①一般救命 0回 ②普通救命 4回
		達成度		5 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		1 %
R4	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績	一般救命講習会の開催、普通救命講習会の開催 (亀岡消防署管内)	0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①一般救命講習会の開催(回数) ②普通救命講習会の開催(回数)	0	①一般救命 30回 ②普通救命 50回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	一般市民に対する一般救命講習会及び普通救命講習会の実績数を活動指標とする。
------------------------	---------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	①一般救命講習会受講者数 900人 ②普通救命講習会受講者数 800人
R3	実績	①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	①一般救命講習会受講者数 0人 ②普通救命講習会受講者数 33人
R4	実績	①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	
R5	実績	①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	
R6	実績	①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	
R7	実績	①一般救命講習会の受講者数 ②普通救命講習会の受講者数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡消防署及び東分署で実施した一般救命講習会及び普通救命講習会の受講者数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	受講者の募集について、広報紙に掲載する等、広く普及啓発行いました。 新型コロナウイルス感染症対策を徹底した救命講習会に努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	消防係
担当者	窪田 哲士			22-0119	内線	

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	③14 救急医療体制の充実		
②事業No.事業名	51.救急医療体制整備事業					事業実施 期 間	R3 ~ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

救急患者受入時間の短縮を図るため、救急医療体制の充実を関係機関に要請します。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①南丹メディカルコントロール協議会(開催予定時期:6月、12月) ②救急活動事後検証委員会(開催予定時期:6月、12月)	0	①:2回 ②:2回
	実績	①南丹メディカルコントロール協議会(開催日:6月29日、12月13日) ②救急活動事後検証委員会(開催日:6月28日、12月13日)	0	①:2回 ②:2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①南丹メディカルコントロール協議会 ②救急活動事後検証委員会	0	①:2回 ②:2回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①南丹メディカルコントロール協議会 ②救急活動事後検証委員会	0	①:2回 ②:2回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①南丹メディカルコントロール協議会 ②救急活動事後検証委員会	0	①:2回 ②:2回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①南丹メディカルコントロール協議会 ②救急活動事後検証委員会	0	①:2回 ②:2回
	実績		0	
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	患者受入時間の短縮を目指すため、消防機関が各医療機関との連携体制の強化の要望に係る各種会議を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		救急現場滞在時間	20分以内
R3	実績	救急現場滞在時間	19分
R4	実績	救急現場滞在時間	
R5	実績	救急現場滞在時間	
R6	実績	救急現場滞在時間	
R7	実績	救急現場滞在時間	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡消防署及び東分署の救急現場滞在時間の年間平均を成果指標とする。
-----------------------	-----------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	各医療機関と連携を取り、現場滞在時間の短縮に努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者		根木 章人	直通	25-5029	内線	2714

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	④15. 緊急時支援体制の整備	
②事業No.事業名	52.避難行動要支援者名簿の作成				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

災害時に自力で避難することが困難な人(避難行動要支援者)をあらかじめ把握し、発災時には確実に避難所への避難ができるようにするために、避難行動要支援者名簿を定期的に更新し、登録者に対して意思確認を進めます。また、平常時からの災害時要配慮者の見守り体制の整備や、災害に強い地域を作るために、避難行動要支援者名簿を民生委員児童委員、自治会等と共有し、互いに有機的な連携を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	608,000	①更新年1回 ②意思確認年1回
	実績	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	386,919	①更新年1回 ②意思確認年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認	607,500	①更新年1回 ②意思確認年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認		①更新年1回 ②意思確認年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認		①更新年1回 ②意思確認年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①避難行動要支援者名簿の更新 ②避難行動要支援者名簿登録者の意思確認		①更新年1回 ②意思確認年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	毎年度、避難行動要支援者名簿の更新及び登録者の意思確認を行っており、その回数を、定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	① 70% ② 年1回
R3	実績	①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	① 65.1% ② 年1回
R4	実績	①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	
R5	実績	①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	
R6	実績	①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	
R7	実績	①避難行動要支援者名簿の同意率 ②避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員児童委員、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	平常時からの災害時要配慮者の見守り体制を構築していくためには、関係機関への平常時からの名簿情報の提供について、より多くの人に同意をいただく必要があるため、名簿掲載者の同意率と関係機関との名簿情報の共有を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者		根木 章人	直通	25-5029	内線	2714

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	④16. 要配慮者の個別支援の推進	
②事業No.事業名	53. 個別避難計画の作成				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

災害時に自力で避難することが困難な人(避難行動要支援者)をあらかじめ把握し、発災時には確実に避難所への避難ができるようにするために作成している避難行動要支援者名簿に登録されている人を対象に、発災時には確実に避難所への避難ができるようにするために、個別避難計画等の策定を推進します。個別避難計画は、避難経路のほか医療情報や住居の支援状況などを含むため、作成にあたっては民生委員児童委員協議会や自治会等の関係機関との連携により進めていきます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	160,000	年1回
	実績	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	122,920	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認	117,500	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	個別避難計画策定のための避難行動要支援者名簿登録者への確認		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	毎年度、避難行動要支援者名簿登録者の意思確認と併せて、個別避難計画を策定するための対象者情報の記入依頼を行っており、その回数を、定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		名簿登録者（同意あり）に対する個別避難計画の策定率	90%
R3	実績	名簿登録者（同意あり）に対する個別避難計画の策定率	58.8%
R4	実績	名簿登録者（同意あり）に対する個別避難計画の策定率	
R5	実績	名簿登録者（同意あり）に対する個別避難計画の策定率	
R6	実績	名簿登録者（同意あり）に対する個別避難計画の策定率	
R7	実績	名簿登録者（同意あり）に対する個別避難計画の策定率	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	災害時には、避難行動要支援者が確実に避難所への避難ができるよう、個別避難計画等の策定を推進する必要があることから、避難行動要支援者名簿登録者（同意あり）に対する個別避難計画の策定率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	藤田 大士			25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	④17. 要配慮者視点の啓発		
②事業No.事業名	54.自主防災会の活動助成 避難所開設マニュアルの見直し				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

研修や訓練などを通じて、防災・減災、避難行動における要配慮者の視点・意識を踏まえた取り組みを支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計 画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し	0	1回
	実 績	避難所運営及び開設訓練の実施 (R3.9.4保津町での避難所開設訓練、R3.10.16亀岡市防災フェスタ2021)	0	2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計 画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し	0	1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計 画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し		1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計 画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し		1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計 画	避難所運営及び開設訓練の実施 避難所開設マニュアルの見直し		1回
	実 績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	避難所運営及び開設訓練の実施回数や、避難所開設マニュアルの見直し回数等を活動指標としている。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		各地域での避難所開設訓練実施及びそれに伴う避難所開設マニュアルの改善	1回／年
R3	実績	避難所運営及び開設訓練の実施	2回
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	避難所運営及び開設訓練の実施回数や、避難所開設マニュアルの見直し回数等を成果目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	地域福祉課	係	地域福祉係
担当者	根木 章人			25-5029	内線	2714

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	④17. 要配慮者視点の啓発	
②事業No.事業名	55. 災害時要配慮者支援				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

平常時からの災害時要配慮者の見守り体制の整備や、災害に強い地域を作るために、避難行動要支援者名簿を民生委員児童委員、自治会等と共有し、互いに有機的な連携を図りながら、住民を対象とした防災研修・講習会、避難救助訓練などを通じて、防災・減災、避難行動における要配慮者の視点・意識を踏まえた取組を支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	58,000	年2回
	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	20,000	年5回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数	58,000	年2回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数		年2回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数		年2回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催回数		年2回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	地域で開催される住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等を通じて、災害時要配慮者支援に関する周知を行っており、その回数を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対しての参加者数	延べ600人
R3	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対しての参加者数	延べ185人
R4	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対しての参加者数	
R5	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対しての参加者数	
R6	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対しての参加者数	
R7	実績	住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対しての参加者数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地域における防災力の向上のためには、災害時における避難行動要支援者の支援についての理解促進や知識取得、また地域での避難支援体制の構築を推進する必要があることから、住民を対象とした災害に関する研修・講習会、避難救助訓練等の開催に対しての参加者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者		藤田 大士	直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤18.危機管理体制の充実	
②事業No.事業名	56.防災情報伝達及び災害対応訓練の実施				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 働きがい、経済成長、雇用を創出しよう	9 産業とインフラの基盤をつくろう
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費のあり方を実現	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を世界に広げよう	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

関係機関との連携を強化し、危機事象対応や情報伝達のための体制を充実させます。
--

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施	0	1回
	実績	R3.10.16亀岡市防災フェスタ2021(上記訓練を兼ねる) 対象者:市民、市内自治会、自主防災会、企業など	0	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施	0	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施		1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施		1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施		1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施回数等を活動指標としている。
------------------------	---------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	防災情報伝達や危機事象対応に係る体制を充実させるため、防災訓練への参加団体及び参加団体数を増加させる	①訓練参加者数:500名 ②訓練参加団体数:30団体
R3	実績 防災情報伝達及び災害対応訓練の実施（亀岡市防災フェスタ2021）	①訓練参加者数:700名 ②訓練参加団体数:33団体
R4	実績	
R5	実績	
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	防災情報伝達及び災害対応訓練の実施回数等を成果目標とする。
-----------------------	-------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	藤田 大士		直通	25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤19.危機管理体制の充実		
②事業No.事業名	57.亀岡市業務継続計画の見直し				事業実施 期 間	R3 ~ R7		
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

災害や新型コロナウイルス等感染症など、危機事象発生時であっても、優先すべき市民サービスが適切に提供できるよう、業務継続体制を構築します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し	0	年1回
	実績	亀岡市新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画の策定(令和3年9月)	0	年1回
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		0 %
R4	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し	0	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	亀岡市業務継続計画の見直し(必要に応じて) 危機管理マニュアルの見直し		年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	亀岡市業務継続計画及び危機管理マニュアルの見直し回数等を活動指標としている。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		危機管理マニュアルの更新に伴う業務継続体制の確保	年1回
R3	実績	亀岡市新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画の策定（令和3年9月）	年1回
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡市業務継続計画及び危機管理マニュアルの見直し回数等を成果目標とする。
-----------------------	--------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	健康福祉部	課	健康増進課	係	健康管理係
担当者	大原 裕司		直通	25-5004	内線	2792

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤19. 危機事象に応じた業務継続体制の構築	
②事業No. 事業名	58. 亀岡市新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画			事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		必要に応じて、亀岡市新型コロナウイルス感染症対策本部会議に京都府及び京都市中部広域消防組合にも出席いただき、情報共有等を行っている。					

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 豊かさを持続的に増やそう	9 産業と雇用を創出しよう
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費を推進しよう	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を世界に広げよう	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

新型コロナウイルス等感染症など危機事象発生時であっても、優先すべき市民サービスが適切に提供できるよう、業務継続体制を構築する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催	0円	年1回開催
	実績	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催	0円	年12回開催
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催	0円	年1回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催		年1回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催		年1回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催		年1回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催をもって定量的な活動指標とする。
------------------------	---------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		会議資料及び決定事項を庁内掲示板等で周知	年1回掲載
R3	実績	新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料等を庁内掲示板に掲載 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の決定事項等を市ホームページに掲載	年12回掲載 随時掲載
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	会議資料や会議での決定事項を庁内掲示板等に掲示することで定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	市の公式LINEやFacebookも活用し、市民に最新の情報を迅速に提供した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	防災・危機管理係
担当者	藤田 大士			25-5097	内線	2335

①整理番号	章	2	節	2	具体的施策No. 施策名	⑤20. 備蓄の充実			
②事業No.事業名	59.府市共同備蓄の実施					事業実施 期 間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

府市共同による食料、毛布などの公的備蓄の確保と合わせ、物資・資機材などの分散配備や新型コロナウイルス等感染症対策に留意した備蓄品の充実に図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	備蓄物資の購入	3,206,000	10品目
	実績	備蓄物資の購入(飲料水、おかゆ、乾パン、缶入りパン、ビスコ、哺乳ボトル、備蓄用衛生用品、ミルク)	1,740,631	8品目
		達成度		80 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		16 %
R4	計画	備蓄物資の購入	2,511,000	10品目
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	備蓄物資の購入		10品目
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	備蓄物資の購入		10品目
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	備蓄物資の購入		10品目
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

備蓄物資の品目数等を活動指標としている。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		各種物資が一定量確保されていること（備蓄の充実）	備蓄率100%
R3	実績	各種物資が一定量確保されていること（備蓄の充実）	100%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	備蓄物資の品目数等を成果目標とする。
-----------------------	--------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者	池田 ひなの			直通	内線	2333

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No.(施策名)	□21.交通安全の学習・啓発機会の充実	
②事業No.事業名	60.交通安全教育啓発活動①				事業実施 期 間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 持続可能な開発目標	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 働きがい、経済成長、雇用	9 産業とインフラの基盤を強化
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任、つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践する市民の意識啓発を図るため、小学生を対象とした交通安全子ども自転車大会を実施します。
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	185,000	参加校18校 参加選手 72名
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施	0円	未実施
		達成度		0 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		0 %
R4	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施		参加校18校 参加選手 72名
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施		参加校18校 参加選手 72名
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施		参加校18校 参加選手 72名
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施		参加校18校 参加選手 72名
	実績	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	交通安全子ども自転車亀岡市大会の実施を活動指標とする。
------------------------	-----------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		自転車の事故発生件数	18件以下／年
R3	実績	自転車の事故発生件数	21件
R4	実績	自転車の事故発生件数	
R5	実績	自転車の事故発生件数	
R6	実績	自転車の事故発生件数	
R7	実績	自転車の事故発生件数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	自転車の事故の発生件数を成果指標とする。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者	池田 ひなの			直通	内線	2333

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No.(施策名)	①22.交通安全運動の推進	
②事業No.事業名	61.交通安全教育啓発活動②			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 働きがい、経済成長、雇用を創出	9 産業とインフラの基盤をつくろう
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくばない、減らす、リサイクルを	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

交通安全の普及に向け、亀岡市交通安全対策協議会を通じて関係団体が連携する街頭啓発活動や交通安全功労者の表彰を実施します。
--

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①280,000 ②51,000	①年14回 ②年1回
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施	①122,000 ②30,000	①年14回 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施		①年14回 ②年1回
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施		①年14回 ②年1回
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施		①年14回 ②年1回
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施		①年14回 ②年1回
	実績	①交通安全街頭啓発活動の実施 ②交通安全功労者表彰の実施		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	交通安全街頭啓発活動と交通安全功労者表彰の実施状況を活動指標とする。
------------------------	------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		交通事故死傷者数	123人以下／年
R3	実績	交通事故死傷者数	144人
R4	実績	交通事故死傷者数	
R5	実績	交通事故死傷者数	
R6	実績	交通事故死傷者数	
R7	実績	交通事故死傷者数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方

交通事故死傷者数を成果指標とする。

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	自治振興係
担当者	池田 ひなの			直通	内線	2333

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No.(施策名)	㊦23. 高齢者による交通事故の防止	
②事業No.事業名	62.高齢者の交通安全対策			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 持続可能な開発目標	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 働きがい、経済成長、雇用	9 産業とインフラの基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任、消費の責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

高齢者による交通事故を防ぐため、啓発物品の配布や交通安全教室を行うとともに、運転に不安のある高齢者を対象に運転免許証の自主返納を促す取組を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	2,014,000	400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業	1,994,000	397人
		達成度		99 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業		400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業		400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業		400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業		400人
	実績	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業		
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	亀岡市高齢者運転免許証自主返納支援事業による支援者数を活動指標とする。
------------------------	-------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	20件以下／年
R3	実績	高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	33件
R4	実績	高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	
R5	実績	高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	
R6	実績	高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	
R7	実績	高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみ	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	高齢ドライバー（65歳以上）の交通事故件数 第一当事者のみを成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	自治防災課	係	セーフコミュニティ係
担当者	菱田 恭兵		直通	0771-55-9560	内線	2336

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No.(施策名)	② 24. 防犯・暴力追放活動の推進
②事業No.事業名	63.防犯啓発活動・犯罪抑止活動・あらゆる暴力を排除する活動			事業実施期	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独事業	国補助率		府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 持続可能な開発のための目標	2 気候変動に具体的な対策を	3 持続可能な開発のための目標	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 持続可能な成長を達成しよう	9 産業と雇用・生活の質を高めよう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産を実現しよう	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

セーフコミュニティ防犯対策委員会を中心に市民との協働で防犯カメラ、ドライブレコーダーなどによる「まちの見守り体制」の充実を図るとともに、犯罪の傾向に応じた対策を実施します。
また、亀岡市暴力追放協議会が中心となり、あらゆる暴力を排除する活動を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,250,000	①防犯カメラ設置事業補助金交付 18台 ②協定締結車台数15台／まち・レコ登録車台数50台 ③補助金交付 年1回
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,250,000	①自治会 防犯カメラ設置事業補助金交付 18台 ②協定締結車台数68台／まち・レコ登録車台数52台 ③補助金交付 年1回
	達成度			100 %
	達成度（R3年度～R7年度累積）			20 %
R4	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付	1,170,000	①防犯カメラ設置事業補助金交付 16台 ②協定締結車台数15台／まち・レコ登録車台数50台 ③補助金交付 年1回
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付		
	達成度			%
	達成度（R3年度～R7年度累積）			%
R5	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付		①防犯カメラ設置事業補助金交付 16台 ②協定締結車台数15台／まち・レコ登録車台数50台 ③補助金交付 年1回
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付		
	達成度			%
	達成度（R3年度～R7年度累積）			%
R6	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付		①防犯カメラ設置事業補助金交付 16台 ②協定締結車台数15台／まち・レコ登録車台数50台 ③補助金交付 年1回
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付		
	達成度			%
	達成度（R3年度～R7年度累積）			%
R7	計画	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付		①防犯カメラ設置事業補助金交付 16台 ②協定締結車台数15台／まち・レコ登録車台数50台 ③補助金交付 年1回
	実績	①亀岡市防犯カメラ設置事業補助金の交付（自治会等） ②「亀岡市ドライブレコーダーによるまちの見守り協定」締結及び「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」登録の促進 ③亀岡市暴力追放協議会補助金及び亀岡防犯協会補助金の交付		
	達成度			%
	達成度（R3年度～R7年度累積）			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
自治会設置の防犯カメラの台数と、「まちの見守り協定」（事業所）及び「まち・レコ」プロジェクト（個人）による登録車台数の増加が「まちの見守り体制」の充実につながるため、これらを活動指標とする。
また、暴力団をはじめあらゆる暴力を排除し、健全な社会的環境の実現を図ることを目的とする亀岡市暴力追放協議会と、防犯思想の普及及び警察と一体となった防犯活動の推進により犯罪の予防を図ることを目的とする亀岡防犯協会に対する補助金交付が、暴力を排除する活動や、犯罪を予防する活動の推進につながるため活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		街頭犯罪認知件数の減少（亀岡署管内での年間件数）	69件
R3	実績	街頭犯罪認知件数	76件
R4	実績	街頭犯罪認知件数	
R5	実績	街頭犯罪認知件数	
R6	実績	街頭犯罪認知件数	
R7	実績	街頭犯罪認知件数	
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市民との協働により「まちの見守り体制」の充実を図ることは、街頭犯罪（それを放置することで将来重大な犯罪に繋がりがねない自転車盗や車上狙い等）に歯止めをかけ、安心・安全なまちづくりを推進することに繋がるため、「街頭犯罪認知件数の減少」を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	施設維持係
担当者		小森芽吹	直通	25-5044	内線	3386

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No. 施策名	③25. 防犯環境の充実①	
②事業No.事業名	64. 公衆街路灯設置事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

自治会等の要望に基づき、危険度・緊急度の高いものから公衆街路灯を設置します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	公衆街路灯の設置	500,000	年1回
	実績	市道工場団地外公衆街路灯設置工事	500,000	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	公衆街路灯の設置	500,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	公衆街路灯の設置工事	500,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	公衆街路灯の設置工事	500,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	公衆街路灯の設置工事	500,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	要望に基づき、年1回工事発注をしており、設置実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	---------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		各自治会から要望に対して設置を行う。	設置実績/設置目標（%） 100% （15灯/年）
R3	実績	各自治会から要望に対して設置を行う。	7灯/15灯 （47%）
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	要望に基づき、防犯灯設置可能な箇所数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	管理係
担当者		尾松 典之	直通	0771-25-5043	内線	3384

①整理番号	章	2	節	3	具体的施策No. 施策名	[3]25. 防犯環境の充実②	
②事業No.事業名	No.65.公衆街路灯助成事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

概要: 老朽化した自治会管理の防犯灯について、灯具交換してLED化したものを対象に工事費の助成をする。(1灯につき最大1万円)
 目的: 自治会管理防犯灯の電気料金に対する市の助成の効率化を図るとともに、犯罪のない安全で安心できるまちづくりに寄与すること。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯
	実績	LED灯具交換	7,200,000	708灯
		達成度		98 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	LED灯具交換	7,200,000	720灯
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	LED化を助成した防犯灯の数を活動指標とする。
------------------------	-------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		各自治会からの要望に対して助成を行う。（目標100%）	助成実績/要望灯数 （100%）
R3	実績	各自治会からの要望に対して助成を行う。	708灯/740灯 （96%）
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	各自治会からの要望に対して、助成した実績灯数及び割合を成果指標とします。
-----------------------	--------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	課	係	市民相談係
担当者	市民生活部	直通	市民課	2512
	浅田 由紀子		25-5005	内線

①整理番号	章	2	節	4	具体的施策No. 施策名	①26.消費生活学習・啓発の推進
②事業No.事業名	66.消費生活啓発事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率 —
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 働きがい、経済成長、雇用を創出	9 産業とインフラの基盤をつくろう
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費を推進	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を世界に広げよう	17 パートナーシップで未来を創出しよう	

⑦事業の概要及び目的

消費者大学や親子消費者教室、消費生活出張講座を開催することにより、市民が常に安全で安心した生活が出来るよう消費生活に関する意識や知識を持っていただける機会を提供するなどの啓発活動を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	5,000	①年1回②年3回③年12回
	実績	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介	5,000	①年1回②年1回③年12回
		達成度		87.5 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		17.5 %
R4	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介		①年1回②年3回③年12回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介		①年1回②年3回③年12回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介		①年1回②年3回③年12回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①消費者大学の開催・親子消費者教室の開催②消費生活出張講座の講師派遣 ③消費生活に関わる相談などの事例を広報紙・ホームページで紹介		①年1回②年3回③年12回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

消費者が安全・安心に消費活動を行い、日々の生活に役立てていただくための知識や情報提供のため各種講座などを実施します。講座の実施に当たっては、子どもたちも消費生活について学べるように親子教室を夏休みの時期に開催、また、京都府南丹広域振興局との共催で消費者大学を開催し市民などの関心の高いテーマで講座を開催します。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		①消費者大学、親子消費者教室、消費生活出張講座への出席者数 ②各事業参加者へのアンケート調査結果で「良かった」以上の割合	①370人 ②85.0%
R3	実績	①消費者大学、親子消費者教室、消費生活出張講座への出席者数 ②各事業参加者へのアンケート調査結果で「良かった」以上の割合	①40人 ②97.5%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	消費者大学、親子消費者教室、消費生活出張講座への出席者数と、各事業参加者へのアンケート調査結果で「良かった」以上の割合の数値を指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	市民課	係	市民相談係
担当者		浅田 由紀子	直通	25-5005	内線	2512

①整理番号	章	2	節	4	具体的施策No. 施策名	②27.消費生活相談の実施	
②事業No.事業名	67.消費生活相談事業①				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

								
								

⑦事業の概要及び目的

巧妙な手口による悪質商法や架空請求などの特殊詐欺、住まいや製品に係る事故や事件による被害が後を絶たないため、専門の消費生活相談員を配置し、消費者被害の防止や消費者の安全安心を確保するため、消費生活相談窓口の充実に努めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	2,995,080	①1名配置②週5日開設 ③年1回
	実績	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加	2,406,146	①1名配置②週5日開設 ③年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加		①1名配置②週5日開設 ③年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加		①1名配置②週5日開設 ③年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加		①1名配置②週5日開設 ③年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①消費生活相談員の配置②常設相談窓口の開設③資質の向上のための研修参加		①1名配置②週5日開設 ③年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	巧妙な手口による悪質商法や架空請求などの特殊詐欺、住まいや製品に係る事故や事件による被害が後を絶えないため、専門の消費生活相談員を配置し、消費者被害の防止や消費者の安全安心を確保するため、消費生活相談窓口の充実に努めます。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		消費生活に関する相談事業の普及	相談件数 275件
R3	実績	消費生活に関する相談事業の普及	相談件数 352件
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	消費生活に関する相談事業の相談件数を指標とします。
-----------------------	---------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	市民課	係	市民相談係
担当者		浅田 由紀子	直通	25-5005	内線	2512

①整理番号	章	2	節	4	具体的施策No. 施策名	②28. 消費者被害の防止	
②事業No.事業名	68.消費生活相談事業②				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済を	9 産業と雇用革新を
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費を	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正を	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

巧妙化する悪質商法や架空請求詐欺等の特殊詐欺に対し、被害者の救済及び被害防止のため、消費生活専門相談員による苦情・相談処理や事業者との斡旋等消費生活相談を実施しています。また、相談内容及び重大な事故情報は、PIO-NET(全国消費生活情報ネットワークシステム)を通じて国へ報告し、情報の共有を図り消費者被害防止に努めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	107,800	①250件 ②年12回
	実績	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会	107,800	①352件 ②年12回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会		①250件 ②年12回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会		①250件 ②年12回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会		①250件 ②年12回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①苦情・相談の処理及びPIO-NETを活用した情報連携 ②府内の消費生活相談員などと情報交換会		①250件 ②年12回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

消費者からの苦情・相談について、解決に向け積極的に事業者との斡旋等を実施しています。
相談内容は、PIO-NET(全国消費生活情報ネットワークシステム)を通じて国へ報告し、全国的な相談内容や状況の共有を行うことで、相談者などへの情報提供や解決に向けて活用します。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		相談者の解決に向けた取り組み	解決率 96.0%
R3	実績	相談者の解決に向けた取り組み（解決件数348件／相談件数352件）	解決率 98.9%
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	相談者の解決に向けた取り組み（解決件数／相談件数）の数値を指標とします。
-----------------------	--------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	市民課	係	市民相談係
担当者	浅田 由紀子			直通	25-5005	内線 2512

①整理番号	章	2	節	4	具体的施策No. 施策名	[3]29. 市民相談の充実	
②事業No.事業名	69. 市民相談事業				事業実施期間	R3 ~ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 持続可能なエネルギーを	8 持続可能な経済を	9 産業と雇用革新を
10 人や国が豊かになるように	11 住み続けられるまちづくりを	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正な世界を	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

複雑・多様化する社会経済情勢や人間関係が希薄となりつつある今日の状況の中で、市民の日常生活において様々な問題が数多く発生しています。弁護士による的確な回答や助言を得ることにより、こうした諸問題を未然に防止したり、その被害を最小限に食い止めることができます。市民の安全・安心を確保し、市民生活を擁護するため、市民にとって身近で信頼のおける相談窓口として、常設の市民相談に対応するため、市民相談員を配置するとともに、弁護士による法律相談の特設相談についても定期的に開設し、相談窓口の充実を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	弁護士による法律相談の実施	3,428,000	年48回
	実績	弁護士による法律相談の実施	3,425,857	年48回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	弁護士による法律相談の実施		年48回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R5	計画	弁護士による法律相談の実施		年48回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R6	計画	弁護士による法律相談の実施		年48回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	弁護士による法律相談の実施		年48回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市民からの相談については、市に対する要望や苦情、身の回りの相談など市政に関する問題から民事問題までと非常に範囲が広い内容となっています。相談内容について、主には相続、金銭、家庭問題などの民事に関する相談が大きな比重を占めている状況であり、それらの相談に対応するため、専門の相談員を配置し助言などを行っています。民事問題の複雑で法律的な問題は、弁護士による法律相談につないで連携をとりながら相談を進めます。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標			（成果）指標値
期間を通じた目標		法律相談件数	350件
R3	実績	法律相談件数	349件
R4	実績		
R5	実績		
R6	実績		
R7	実績		
令和7年度における達成度			%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	法律相談の相談件数を指標とします。
-----------------------	-------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	